

弥彦観光の企画、立案

地域おこし協力隊1人

採用条件見直し再募集

弥彦村は都市部から弥彦村に移住し、弥彦観光協会スタッフとして観光の企画・立案、インバウンド対応を担当する「地域おこし協力隊」1人を募集している。

地域おこし協力隊は、どこに移った人を隊員に委嘱し、弥彦観光協会スタッフとして観光の企画・立案、インバウンド対応を担当する「地域おこし協力隊」1人を募集している。

向かって右手の山側は、7・29水害による土砂崩れでえぐれており、ここに集まって流れた雨水が、登山道を崩したらしい。

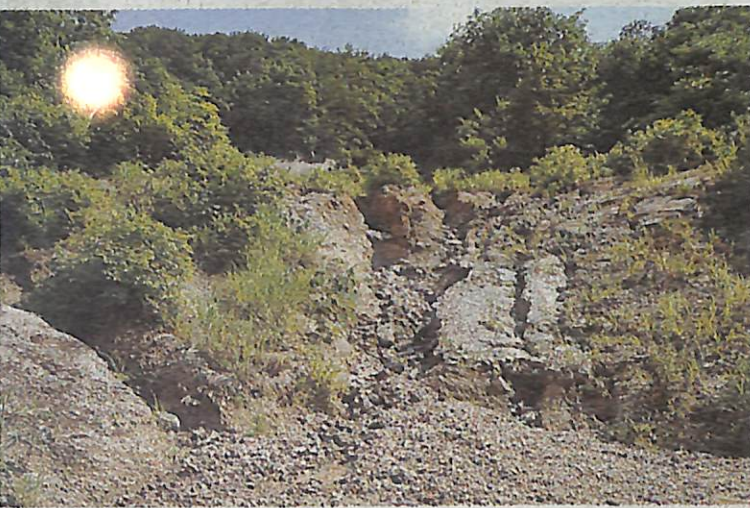
道幅がかなり広くなっているところで、登山に支障はない。

このほかに被害はないが、滝も水量は増えていたが、通り抜けは可能だった。

好天に一合目駐車場の登山届には福島県郡山市、新潟市と二件の記入があり、どちらも下山後で、二合目以降も登山に支障はなかった。

大雨だった三日も東京都分寺市から訪れたパーティーが登山を始めたものの、用水路があふれて靴上まで冠水し、滝も大滝になって行く手をさえぎり、撤退した。

粟ヶ岳は今回の大雨による被害は少ないようだが、ヤマビルなどの害虫が発生し、クマへの注意に加え、暑さ対策も必要な時期に入り、登山には十分な準備が必要だ。



7・29水害の土砂崩れ箇所から雨水が流れたらしい

滝も水量が増えたが通行可能

きる人、任期終了後も弥彦村に定住する意思がある人、外国語(英語など)である程度の会話ができる人、パソコンの一般操作ができる人、普通自動車免許を有している人など。

四月の募集時にあった指定都市を想定しており、新潟市からの移住も対象となる。

雇用形態は弥彦村の非常勤職員(特別職)として村長が委嘱する。初年度の委嘱期間は翌年三月三十一日までとし、勤務開始日は内定者と協議する。次年度以降は年度ごとに委嘱でき、最長は平成三十二年三月三十一日

「都市地域等」は政令指定都市を想定しており、新潟市からの移住も対象となる。

報酬は月額十八万五千円。賞与、時間外手当、退職手当、昇給はなし。健康保険、厚生年金、雇用保険等の社会保険は加入する。住宅費用は七万円を上限として支給する

が、転居費用、光熱水費などは個人負担。

応募は随時、弥彦村総務課(☎〇二五六・九四一三三三)で受け付ける。提出書類は応募用紙と、レポート(応募した動機、意気込み、弥彦観光に生かしたい私の力)、住民票、運転免許証の写し(表面、裏面)。

審査は書類選考と個人面接とし、採用者が決定次第に締め切る。四月の募集と同じく専門学校、転職サイトなどを通じて募集するほか、七月十六日に東京で開かれるU・Iターンの相談会に参加してPRする。

鯨雑炊 妻有そば

そば 割烹

三条市居島三二四 電話四一四二四一

ウラダテ

石黒内科医院

TEL 三三〇四九七〇

夜 三三〇九三九九